

2026年5月28日

## 「FOOMA JAPAN 2026」に出展

～「YAMAZEN が現場を変えるお手伝い」～

“その工程、機械とロボットに任せて、人はもっと創造的に”

ものづくり商社のリーディングカンパニーである、株式会社山善（大阪本社：大阪市西区、代表取締役社長：岸田貢司）のトータル・ファクトリー・ソリューション支社は、2026年6月2日（火）～5日（金）に、東京ビッグサイトにて開催される世界最大級の食品製造総合展「FOOMA JAPAN 2026」に出展します。







食品製造業では、人手不足や作業負荷の増大に加え、安定した品質確保のための検査体制強化が求められています。当社は、「YAMAZEN が現場を変えるお手伝い」をテーマに、検査工程および物流（搬送）の自動化を中心に、現場の自動化・省人化と品質の安定化に貢献するソリューションをご提案します。

検査工程は、品質確保の要である一方、作業負荷が高く、判断のばらつきが課題となる領域です。ベテランの「眼」を自動検査装置へ継承し、判定の標準化を図るとともに、重要な検査を一度に素早く自動で完結させる検査ソリューションをご提案します。ブースでは、軟X線技術を採用したセンサによる「噛み込み検査ライン」を実演するほか、「化粧箱」「ピロー包装品」の外観検査、カメラ1台で完結する全周外観検査など、ワーク条件やライン構成に合わせてご提案します。

物流・搬送領域では、2026年5月20日に株式会社ハクオウロボティクスと戦略的販売代理店契約を開始したウォーカーリフト型自動フォークリフト「AutoFork」を共同で展示します。「低コスト」「工事不要」「納入当日から現場で使える」という導入のしやすさを強みに、“人はもっと創造的に”をコンセプトのもと、人手作業である構内・工場内物流の自動化を支援します。デモ機実演・実機展示に加え、「相談コーナー」では検査にとどまらない幅広い自動化のご相談にも対応し、食品業界の現場課題の解決に貢献します。

<検査工程の自動化>

商品名	【実演】 噛み込み検査	個包装「化粧箱」外観検査
画像		
特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ X 線センサシステムと温度センサを搭載</li> <li>・ 給袋包装機など、噛み込みと加熱不足によるシール不良を同時に検査</li> <li>・ 最小スペースでインライン検査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 製造ラインで使い慣れた検査機を使用できる AI 搭載検査機</li> <li>・ 1 箱ごとに 360 度の外観検査</li> <li>・ 異物/キズ/へこみ/印刷かすれを検出可能</li> </ul>

商品名	個包装「ピロー包装品」外観検査	YZ-ROUND-SCAN (全周検査)
画像		
特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個包装における「噛み込み」「印字」「シールずれ」「ピンホール」の重要 4 項目を 1 台で検査</li> <li>・ 装置サイズ H1800×W1000×D700 mm(概算)で、省スペース設置が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特殊なレンズと AI を組み合わせて、カメラ 1 台でワーク外観の全周を検査</li> <li>・ 「ラベル全周検査」「ボトル検査」「円筒検査」「ゴム栓浮き検査」「アルミキャップ巻締検査」が可能</li> </ul>

### <物流自動化>

商品名	自動フォークリフト「AutoFork」 (株)ハクオウロボティクス共同出展)
画像	
特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庫内搬送・工場内工程間搬送に対応した小型のAGF（無人搬送フォークリフト）</li> <li>・手軽なウォーカー（手押し）型で工事不要</li> <li>・レーザー誘導方式で、スムーズで正確な動きを実現</li> </ul>

### ◆開催概要

名称	FOOMA JAPAN 2026
会期	2026年6月2日（火）～5日（金）
会場	東京ビッグサイト 西展示棟 1～4 ホール／東展示棟 1～3・7・8 ホール ※当社出展ブース：E7-11-21（東7ホール）
開催時間	午前10時～午後5時
主催	一般社団法人 日本食品機械工業会
URL	<a href="https://www.foomajapan.jp/">https://www.foomajapan.jp/</a>

今後も当社は、パーパスである「ともに、未来を切拓く」のもと、世界のものづくりと豊かな暮らしをリードしてまいります。

※ 内容は公開時のものです。閲覧いただいている時点では内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

(お問合せ窓口) 株式会社 山善 広報・IR室 担当 米田  
電話 06-6534-3095  
E-mail : [info07@yamazen.co.jp](mailto:info07@yamazen.co.jp)